

5 ジェンダー平等を 実現しよう



宇都宮市立城山中学校

1～3年

R5.9～R6.2

保健教育（保健室より）

「ジェンダー平等」について考えてみよう

ねらい

性的マイノリティ（LGBTQ等）や多様な性のあり方について理解を深め、性差別を根絶し、自他の生命や多様性を認め合いながら、自分らしく生きようとする態度や能力を培う。

日程と内容

①「性別に関する意識調査」実施（9月4日～8日）

→調査結果（生徒の意見）から今後の取組を検討

②取組内容（9月13日～開始）

《養護教諭》

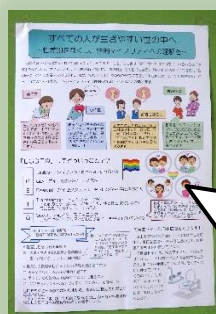
- ・「LGBTQ」「性の多様性」に関するテレビ放送（生徒保健体育委員会）、ポスター作成・掲示
- ・体育館多目的トイレ利用の普及
- ・2年生出前講座での講話依頼（2月予定）
- ・保護者への啓発（12月保健だより掲載予定）

《全教職員》

- ・男女別活動の減少
- ・出席確認等での呼名時『〇〇さん』
- ・性差別を感じる言動をなくすよう意識を高める（不適切な言動が生徒にみられた場合にはすぐに指摘）
- ・ホームルーム活動や道徳の授業等において、「LGBTQ」「性の多様性」に関する話題を取り上げる

すべての取組を実施することが望ましいが、数年間かけて、生徒だけでなく、教職員や保護者の「ジェンダー平等」に関する意識改革を行うことが重要である。

ポスターの作成・掲示（9月14日）



- ①セクシュアリティ4大要素（体の性・心の性・好きになる性・性別表現）
- ②LGBTQ
- ③「性別に関する意識調査」結果（一部のみ）
- ④多目的トイレの利用について

保健体育委員によるテレビ放送

「ジェンダー平等」について考えよう



保健体育委員2名が、10月20日（月）給食の時間に、テレビ放送を行った。



地域協議会への報告（掲示）

これまでの取組内容についてまとめ、11月28日（火）地域協議会の際、掲示物を通して活動報告をした。

